



西脇市図書館の

今月のおすすめ図書

テーマは 働くってかっこいい

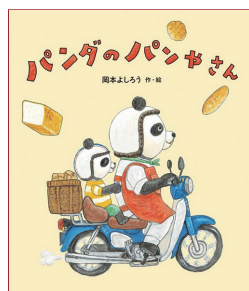
図書館イベント

- ▶おはなし会 毎週水・土曜日の午前10時30分～11時
- ▶読書会 毎月第2日曜日の午前10時30分～正午



神去なあ日常
三浦しをん／著
(徳間書店)

高校を卒業し林業研修生として神去村で働く平野勇気。なあな精神の村人との交流や林業の奥深さに触れ、たくましく成長していく。



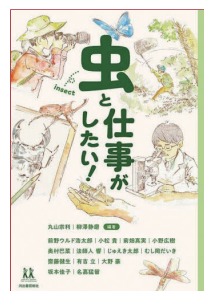
パンダのパンやさん
岡本よしろう／作・絵
(金の星社)

下町のパンダのパンやさんは朝からお客さんでおおにぎわい。商店街へ配達にも出かけます。おいしいパンを動物たちにちゃんと届けられるかな。



なぜ僕らは働くのか
池上彰／監修
(Gakken)

仕事、お金、幸せ、多様性、働きがい…。働く上で大切にしたいテーマをマンガと図解で伝えます。これから社会に出る若者はもちろん大人にも。



虫と仕事
丸山宗利・柳澤静磨／編著
(河出書房新社)

虫だけでなく、虫に関わる仕事も実に多様。学者や写真家、昆虫館職員、環境調査員など職業のプロが語る仕事のリアルと昆虫の魅力。

一人つどい 人つながり 人はぐくむ 交流の場

茜が丘複合施設 Miraie



〒677-0057
西脇市野村町茜が丘16-1
☎25-2800 (代表)
FAX 25-2220

- ▶男女共同参画センター (☎25-2800)
- ▶こどもプラザ (☎25-2801)
- ▶図書館 (☎23-5991)
- ▶コミュニティセンター重春・野村地区会館 (クローバープラザ) (☎25-2100)



パパサークルJAOのメンバーと作る ほくほく焼き芋作り体験

- ▶とき 11月29日(日) 午前10時30分～正午
- ▶ところ 芝生広場
- ▶対象 おおむね3歳～小学6年生の子どもと保護者
- ▶定員 子ども20人(要申し込み・先着順) ※1組3人まで
- ▶参加費 100円/人
- ▶持ち物 軍手、防寒着、飲み物
- ▶その他 雨天時は12月13日(日)に延期
- ▶申込み・問合せ 男女共同参画センター (☎25-2800)



映画から考えるこれからの生き方・働き方 みらいえシネマ&みらい笑顔塾(第7回)

1975年10月24日アイスランドで約90%の女性が仕事も家事も一斉に休み、社会に大きな変化をもたらしました。この出来事を記録したドキュメンタリー映画「女性の休日」を上映します。映画の後には、ファシリテーターを交えた座談会「みらい笑顔塾」を開催します。映画を見て感じたことや気づきを共有しながら、これからの生き方や働き方、地域社会のあり方を語り合います。
お気軽にご参加ください。

- ▶とき 11月22日(日) 午後1時30分～4時
- ▶ところ 多目的ホール
- ▶定員 50人(要申し込み・先着順)
- ▶ファシリテーター 小安美和さん(株式会社Will Lab)
- ▶その他 託児あり(要申し込み/11月15日(日)まで)
- ▶申込み・問合せ 男女共同参画センター (☎25-2800)



みらいえ行事予定

▶お問い合わせは各担当へ(電話番号は12㉮)

📍=みらいえ 📍=男女共同参画センター 📍=こどもプラザ 📍=図書館 📍=クローバープラザ

▶他にもいろいろな体験教室を開催中！
詳しくは、みらいえホームページへ



📍児童館クッキング(秋の森のわくわくカレー弁当を作ろう!)

▶とき 11月14日(土) 午前10時～正午▶ところ 調理室▶対象 小学生～18歳▶定員 25人(要申し込み・多数の場合は抽選)▶参加費 400円▶持ち物 米0.5合、エプロン、三角巾、ハンドタオル、水筒▶申込期間 11月3日(火・祝)～9日(月)

📍ぴよぴよのつどい

▶とき 11月16日(月) 午前10時30分～11時30分▶ところ こどもプラザ▶対象 6か月までの乳児と保護者▶定員 8組(先着順)

📍キッズジュニアフェスティバル

▶とき 11月21日(土) 午後1時30分～午後3時▶ところ 多目的ホール▶対象 おおむね2歳～18歳の子どもと保護者

📍大切な人へのプレゼントを作ろう(ありがとうの花のリース作り)

▶とき 11月23日(月・祝) ①午前10時30分～11時30分②午後2時30分～3時30分▶ところ こどもプラザ▶対象 おおむね2歳～18歳(未就学児は保護者同伴)▶定員 各15人(先着順)

📍ふたごちゃん&みつごちゃんあつまれ～!(多胎児のつどい)

▶とき 11月29日(日) 午前10時30分～11時30分▶ところ 会議室1▶対象 双子・三つ子などを育てているご家族の方、妊娠中の方

📍介護のお仕事デイin Miraie

▶とき 11月30日(月) ①セミナー＝午後1時～2時②事業所による説明・就職面接会＝午後2時～4時▶ところ ①会議室1②多目的ホール▶定員 ①30人(要申し込み・先着順)▶講師 介護老人保健施設オパール施設ケアマネージャー田中知子さん、介護福祉士1人



「男女共同参画センター」からのおたより

「男だから」に縛られていませんか

11月19日は「国際男性デー」です。1999年にトリニダード・トバゴで始まった記念日で、男性が抱えるさまざまな社会的課題に目を向けて、理解を深める機会となっています。

センターでは市民活動グループの男性に、率直な思いを聞いてみました。そこから見てきたのは、周囲からの期待や思い込みによるしんどさでした。

○「男だから」というプレッシャー

「男だから働いて家族を支えなければ」「男性として、父親としてこうありたい」など、周囲からの期待や、自分が見てきたもの、経験してきたことが自分を縛っていることがあります。

○子どもの頃にかけられた言葉

「男やねんから泣くな」「男なら我慢しなさい」など、幼い頃にかけられた言葉が大人になっても残っていることがあります。

○自分自身の思い込み

「男が弱音を吐くもんじゃない」と、いつの間にか自分に言い聞かせていませんか。

「男だから」「女だから」という思い込みで、周りの人や自分を追い込んでいないか立ち止まって考えてみましょう。性別にかかわらず、自分らしく過ごせる社会を作っていきませんか。

▶問合せ 男女共同参画センター (☎25-2800)



今月の休館日▶ 11月25日(水)



広報にしわき 令和8年11月号

広報にしわき 令和8年11月号

